

ノスタルジックな雰囲気 中央西北エリア

3班



街歩きをするねらい

- 上田の街歩きを通して、昔ながらの景観の良さを発見し、見聞を広める。
- 中央西北エリアは今後どのようにしていくべきなのか検討する。





写真
のタ
イト
ル

昔の銭湯

説明
文

今は営業していないと思われる。この銭湯がまだ営業しているころの上田市はどのような風景だったのだろうか。きっと周辺住民が多く利用していたのだろう。なんだか懐かしさと寂しさのアンビバレンスを味わうことのできる場所である。



タイトル	垣間見える城下の街並み
説明文	裏通りに入ってそこらの塀や壁に目を向けると、その素材の質感から歴史を感じることができます。それはある意味、局所的なタイムスリップなのではないでしょうか。





写真の
タイトル

ブレイブ

説明文

謎の居酒屋。一度入ったらでてこれるのか。謎である。
...とは書いたが、夜から営業しているらしい。



写真のタイトル

草笛 上田お城前店

説明文

東信地域の代表的
なお蕎麦屋さん。
おしゃれ。
くるみそばが有名。



写真の
タイトル

ゲーセン ニャライズ

説明文

昔ながらのレトロなゲームが所せましと並ぶ店内は、どこか懐かしさを感じさせる。外観からは想像できない、ディープな施設となっている。

活動を通してのまとめ

- 閑散としているが、小学校があり、住宅も多い憩いの場としての機能を持っている。
 - 昔ながらの蕎麦屋やゲームセンターなどの地域に愛されているお店があった。
- ➡ 住宅密集地であるために、再開発を進めることは難しいと考えられる。
- ➡ 今ある街並みの保全に力を注ぎ、この景観の独特さを伝えていく。

